

アイスピグ管内洗浄工法

アイスピグ研究会

〒160-0004 東京都新宿区四谷2-10-3 TMSビル
TEL 03-5366-9818 FAX 03-3355-1301
URL <http://www.icepig.org>
mail ip-jimukyoku@icepig.org



人体にも環境にも無害な特殊アイスシャーベット



洗浄前

洗浄後

汚泥配管の洗浄例

概要

専用の機械で製造された「特殊アイスシャーベット」を「デリバリーユニット」で現場まで輸送し、洗浄対象管路内に注入・加圧してアイスピグを形成する。このアイスピグを管路の水流と水圧で押し流し、ゴミや夾雑物を抱え込みながら搬送し管外へ排出することにより管を洗浄する工法である。これまで管外へ排出するのが困難であった伏越部の夾雑物も排出可能。また、効果的な洗浄方法もなく手付かずだった下水圧送管の洗浄にも有効である。

特長

- ① 使用する材料は無害であり、管路や環境に優しい。
- ② 詰まり、破損など洗浄によるリスクが少ない。
- ③ 曲がり、伏越、管径の変化にも自在に対応。
- ④ 作業時間が短く、一度に長距離を洗浄可能。
- ⑤ 洗浄後に夾雑物が残らないので、ウォーターフラッシング時間が短く水の使用量を節約できる。

デリバリーユニット



適用条件

- ① 圧力管路であれば洗浄する管の種類は問わない。
- ② 適用口径は50mm以上500mm以下。
- ③ 管路に特殊アイスシャーベットを注入、排出するための空気弁や消火栓などの設備があること。
- ④ 特殊アイスシャーベットの輸送時間および注入時間の合計が、原則4時間以内であること。

アイスピグの管内洗浄のイメージ



①注入されたアイスピグが夾雑物に到達



②アイスピグが夾雑物を包み込む



③アイスピグの移動により夾雑物を除去